

クラブ訪問

111

気分はパティシエ

加良部小学校調理クラブ



塩田 小優希さん(6年生)

小学生生活最後の1年なので、一番興味を持った調理クラブに入りました。

わたしたち加良部小学校調理クラブは、4年生から6年生までの32人。毎月1回、家庭科室で活動しています。

料理は各班ごとに作るのですが、味付けやトッピングなどは各班のメンバー同士で決めていきます。初回に取り組んだのは、クラッカーのデコレーション。フルーツの種類やクリームなどの量をみんなで話し合い、どのように盛り付けたらおいしくなるか、考えながら作り

ました。

調理クラブのいいところは、自分たちで分らないことは、メンバー同士で教え合えるところです。クラブの中には、普段あまり家で料理をしない人もいますが、料理が得意な人や、顧問の先生に協力してもらうことで、誰でも料理を楽しむことができ、学年を超えてみんなが仲良く活動しています。

出来上がった料理を食べ、とてもおいしいと感じたり、クラブで覚えた料理を家で作って家族が喜んでくれたりしたとき、「料理って、なんて楽しいんだろう」と実感し、このクラブに入ってしまったと思います。

わたしたち調理クラブのメンバーは、みんな甘いものが大好きなのでこれからは、白玉・フルー

ッヨーグルト・プリンアラモード作りに挑戦してみたいです。



自分の好きなデコレーションに



おいしくできたかな

なかま
と一緒

108

一針一針が心の癒やしに

キルトハーモニー



手を動かしながらの
情報交換も楽しみ



端午の節句には
こいのぼり

決することがよくあります。
次に、生地をつなげて、表地と裏地の間に綿を入れて縫い合わせ、最後に持ち手やファスナーを付けると完成です。

作業は、型紙に合わせて生地の色や柄を選ぶ「色合わせ」から始まりますが、これにはセンスが必要。「あの色も、この柄も」と迷って、なかなか決められないときには、先生の「魔法の言葉」がヒントとなり、すっきり解決することがよくあります。

わたしたちは、成田公民館でアメリカンパッチワークを学んでいます。平成4年に行われた公民館が主催する教室を母体に始まり、現在まで続いているもので、活動日は毎月第1・3水曜日です。指導は、西口一二子先生にお願いしています。

自分が最初にイメージしたものが、最後にどんな作品になるのか、不安もありますが、最大の楽しみでもあります。
毎回パターンの違った作品に挑戦していて、おひなさまやこいのぼりなど、季節の行事に合わせた模様で作ることもあります。完成した作品は自分で使ったり家に飾ったり、友人に贈ったりとそれぞれに楽しんでいます。
一針一針縫っている、時が過ぎるのがあつという間で、嫌なことも忘れられ、心が癒やされていくようです。
初心者には、先生やベテランメンバーが丁寧に指導します。あなたもパッチワークを始めてみませんか。



出来上がった作品を手に

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの一枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法
お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先
〒286-8585 花崎町760
成田市役所広報課
- 問い合わせ
広報課 ☎20-1503



薄田 菜歩ちゃん(1歳)本三里塚

初めてのすべり台に乗ってドキドキワクワクしたよ。お歌とドライブ大好き!



飯田 羽那ちゃん(1歳)美郷台

お気に入りのネックレスをして、はいポーズ!

スクスクのびのび

370